

ネコの室内飼育のすすめ

ネコは室内で飼いましょう

室内で飼うメリット

- ・交通事故にあわない
- ・ケガや感染症の危険が減る
- ・妊娠する危険を防げる
- ・トイレやいたずらによるご近所トラブルがない
- ・虐待事件や連れ去りなどにあわない



～暮らしていく上での注意～

- ・電気コードでの感電 ドアにはさまる 爪がカーペットに引っかかる
ネコ特有の性格による事故があります。
- ・おもちゃなどの誤飲 お風呂でおぼれる 思わぬいたずらも
ネコは好奇心いっぱい、人間の赤ちゃんと同じです。

避妊・去勢手術をしましょう

避妊・去勢手術のメリット

- ・望まれない妊娠出産を防ぐ
ネコは一回で4～8匹、年間2～4回の出産可能、生まれる子ネコをすべては飼えません。
- ・ネコ自身の安全を守る
さかりが来て外へ出たりけんかをするので、手術で交通事故やケガ・感染症の危険を防ぎます。
- ・健康と長生きのため、問題行動の解決策に
メス特有の子宮蓄膿症や乳腺腫などの病気を防いだり、オスのスプレー行動を抑制できる。

飼い主明示を徹底しましょう

- ・マイクロチップや首輪&名札をつける
マイクロチップを装着して登録すれば、動物病院・警察で身元を明らかにできます。
災害や事故など予期せぬ事態で迷子になっても帰れるように飼い主明示をしましょう。



豆知識（総合栄養食、間食、一般食について）

総合栄養食

必要とする栄養基準を満たした、「毎日の主要な食事」として与えるためのフード。主食として必ずあげてください。

間食

おやつ、しつけのごほうびなどとして与えられるペットフード。全体の20%までにしましょう。

一般食

総合栄養食以外で、おかずなど総合食と合わせて与えるもの。サプリメントや嗜好品もあるので目的を考えて与えましょう。

ネコに快適な室内とは



■まずは安全対策■

- 脱走防止
窓扉を開けない
ロックをする
- 電気コード
束ねて隠す
- 観葉植物
ネコに有害なもの
もあります
- 人の薬はしまう
人の薬はネコには
危険
- お風呂に注意
水面に興味津々
眺めるうちに落ち
て溺れるかも

①外を眺めるのが好き

安全・安心な場所から眺めるのが好き。外に出たいわけではないので注意が必要。

②爪とぎ

爪をといで古い爪をはがし新しい爪に再生します。ストレス解消と安心のためにも行う行為。適当なものがないと家具などで爪とぎするので、好みに合ったものを複数個所用意してください。

③高い所が好き

遠い祖先は樹上生活をしていた。上下運動ができると運動不足解消やストレス解消になります。

④ケージ

迎えるときにケージを利用できると便利。ただし、入れっぱなしは厳禁、まめに出し入れしましょう。ケージに慣れていれば、災害時や入院時に落ち着きやすく安心です。

⑤狭い所が好き

ネコは本来臆病な動物。何かに驚いた時に逃げ込めるところがあれば安心します。

⑥くつろげる場所

柔らかな布、暖かい場所が大好き。ラグ、ホットカーペット、クッション、座布団など、人もネコもくつろげる場所を作りましょう。

⑦トイレ

ネコはきれい好きで、トイレにこだわりあり。複数飼いの場合は頭数+1が望ましい。こまめに掃除して、糞は毎回取り除きましょう。ネコ砂はいろいろなタイプがあるので、飼い主の都合とネコの好みを合わせて試してみて決めましょう。砂を変えるときはいっぺんに変えずに何回かに分けて。

愛するネコに安心安全快適な室内環境を！

【お問合せ】大阪府動物愛護管理センター 〒583-862羽曳野市尺度53番地の4
TEL : 072-958-8212 FAX : 072-956-1811